NEWS RELEASE

平成２９年1月２３日１４時　資料配付

国土交通省
Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism
神戸運輸監理部

配布先
神戸海運記者クラブ 神戸市政記者クラブ

この件に関するお問い合わせ先
神戸運輸監理部　総務企画部　企画課（交通環境室） （担当）川端、髙松 （電話）０７８－３２１－３１４５

神戸市内の中学校で「バリアフリー教室」を開催！

～「お手伝いしましょうか」の社会へ～

国土交通省神戸運輸監理部では、高齢者や障がい者の擬似体験や介助体験を通じて、バリアフリーへの理解を深めると共に、ボランティア意識を醸成し、誰もが高齢者や障がい者に対して「お手伝いしましょうか」と自然に声をかけて快くサポートできる「心のバリアフリー」を推進するための「バリアフリー教室」を、平成１４年度より毎年度管内各地で開催しています。

今回、神戸市交通局の協力を得て、平成２９年１月２６日（木）に、神戸市立横尾中学校において開催します。内容の詳細は、別紙をご覧ください。

バリアフリー教室の概要

日　時：平成２９年１月２６日（木）１３：１０～１５：２０
場　所：神戸市立横尾中学校（神戸市須磨区横尾２丁目１－２）
対　象：同校２年生１２３名（４クラス）
内　容：詳細は別紙参照
主　催：国土交通省神戸運輸監理部
後　援：公益社団法人兵庫県バス協会
協　力：神戸市交通局

※当日お越し頂ければ取材可能です。
取材をお待ちしております。

写真：他のバリアフリー教室の様子

別紙

「バリアフリー教室」スケジュール及び実施内容

○１３：１０～１３：１５　開会・オリエンテーション

○１３：１５～１３：３０
講義「バリアフリーについて考える」（１５分）
講師：神戸運輸監理部

○１３：３０～１５：１０　体験
◆視覚障がい体験（５０分）
・視覚障がい・介助体験
擬似眼鏡を用いてロービジョン（※）の状況を体験し、視覚障がい者の介助方法等を学ぶ。
（※）ロービジョンとは、弱視ともいい、視野狭窄や白濁等の視機能が弱い状態をいう。
・情報・コミュニケーション体験
目で見て得た視覚情報を、見ていない人に言葉だけで伝える、という体験を通じ、視覚障がい者の方々に対する音声による情報提供の困難さを理解するとともに、適切なコミュニケーション方法を学ぶ。

◆車いす体験（５０分）
・車いす介助体験
車いすのたたみ方・ひろげ方・溝の越え方・持ち上げ方等、基本操作を学ぶとともに、自走体験や介助体験を通じて介助の重要性を理解する。

・バスの乗降体験
ノンステップバスを用いて、車いすによる乗降体験を行うことにより、バス車両における最新のバリアフリー設備について学ぶとともに、環境にやさしい公共交通機関について学ぶ。

○１５：１０～１５：２０　質疑応答等・閉会